

# 数学

注

意

- 1 問題は **1** から **4** まで、7 ページにわたって印刷してあります。
- 2 検査時間は 50 分で、終わりは午前 11 時 00 分です。
- 3 声を出して読んではいけません。
- 4 解答は全て解答用紙に明確に記入し、解答用紙だけを提出しなさい。
- 5 答えに根号が含まれるときは、根号を付けたまま、分母に根号を含まない形で表しなさい。また、根号の中は最も小さい自然数にしなさい。
- 6 解答を直すときは、きれいに消してから、新しい解答を書きなさい。
- 7 受検番号を解答用紙の決められた欄に記入しなさい。



1 次の各間に答えよ。

[問 1]  $(1 - \sqrt{3})^2 - \frac{2 - (\sqrt{24} - 3\sqrt{2})}{\sqrt{2}}$  を計算せよ。

[問 2] 2 次方程式  $(x+1)^2 + (x+1)(x-5) = (x+1)(x+2)$  を解け。

[問 3] 連立方程式  $\begin{cases} x + \frac{1}{3}y = 5 \\ \frac{3}{5}x + y = 5 \end{cases}$  を解け。

[問 4] 右の図 1 のように、2, 4, 6, 7, 12 の数字が

1 つずつ書かれた 5 枚のカードが入っている袋 A と、

3, 5, 6, 8, 9, 12 の数字が 1 つずつ書かれた

6 枚のカードが入っている袋 B がある。

袋 A, 袋 B から同時にそれぞれ 1 枚のカードを取り出すとき、

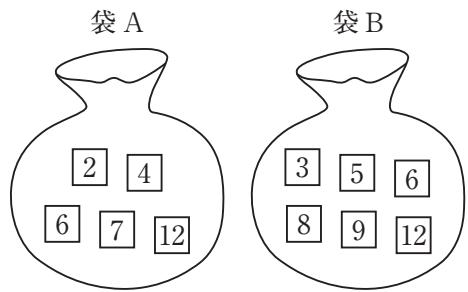
袋 A から取り出したカードに書かれた数字を  $x$  座標、

袋 B から取り出したカードに書かれた数字を  $y$  座標

とする点が、関数  $y = \frac{36}{x}$  のグラフ上にある確率を求めよ。

ただし、袋 A, 袋 B それぞれにおいて、どのカードが取り出されることも同様に確からしいものとする。

図 1



[問 5] 右の図 2 のように、線分 AB と線分 BC がある。

図 2

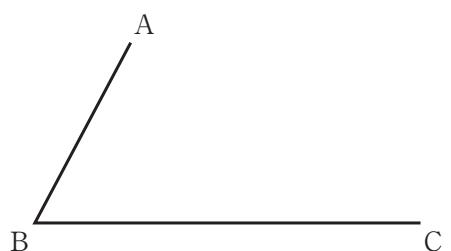
解答欄に示した図をもとにして、

$AD \parallel BC$ ,  $\angle BCD = 90^\circ$  となる台形 ABCD の頂点 D を

定規とコンパスを用いて作図によって求め、

頂点 D を示す文字 D も書け。

ただし、作図に用いる線は決められた解答欄に書き、  
消さないでおくこと。

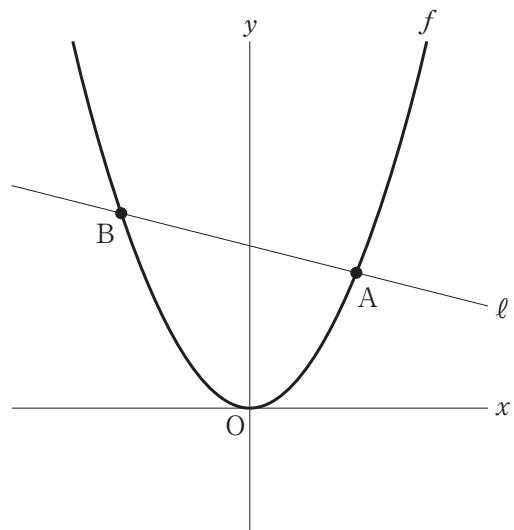


**2** 右の図1で、点Oは原点、曲線 $f$ は関数 $y=kx^2$ ( $k>0$ )のグラフを表している。

直線 $\ell$ は、曲線 $f$ 上の2点A, Bを通じ、点A, 点Bの $x$ 座標はそれぞれ $a$ ,  $b$ ( $a>0$ ,  $b<0$ )である。

原点から点(1, 0)までの距離、および原点から点(0, 1)までの距離をそれぞれ1cmとして、次の各間に答えよ。

図1

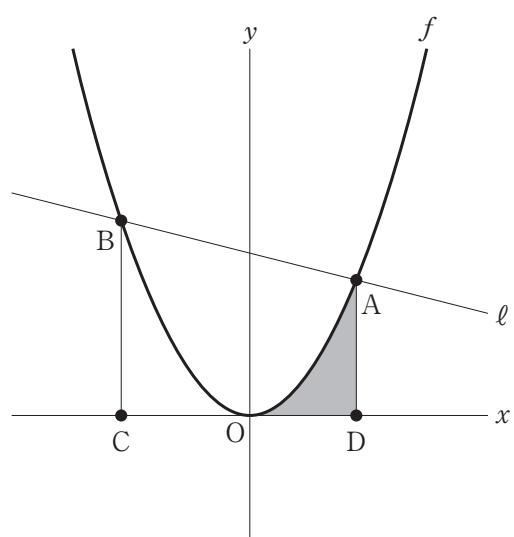


[問1] 右の図2は、図1において、

$x$ 軸上に2点C( $b$ , 0), D( $a$ , 0)をとり、点Aと点D, 点Bと点Cをそれぞれ結んだ場合を表している。

次の(1), (2)に答えよ。

図2



(1)  $k$ を正の整数、 $a=4$ とする。

曲線 $f$ ,  $x$ 軸, 線分ADで囲まれた図形(図2の [ ] の部分)の内部および周

(曲線 $f$ の $0 \leq x \leq 4$ の部分, 線分OD, 線分AD)上で、 $x$ 座標と $y$ 座標がともに整数である点がちょうど185個あるとき、 $k$ の値を求めよ。

(2)  $k=\frac{1}{3}$ ,  $b=-a$ とする。

四角形ABCDの周の長さが3cmのとき、 $a$ の値を求めよ。

[問2] 右の図3は、図1において、直線  $\ell$  と平行で、

切片が直線  $\ell$  の切片より大きい直線を  $m$  とした場合を表している。

線分 AB 上にあり、点 B と異なる点を P とする。

点 P, 点 B から直線  $m$  にそれぞれ引いた垂線と直線  $m$  との交点をそれぞれ Q, R とする。

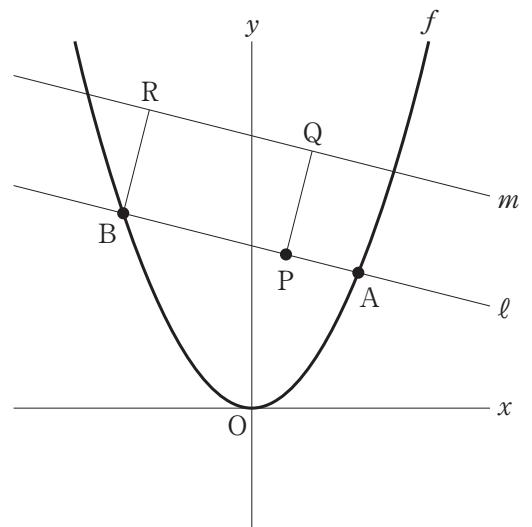
$$k = \frac{1}{6}, \quad a = 4, \quad b = -6, \quad \text{直線 } m \text{ の切片を } c,$$

点 P の  $x$  座標を  $p$  とする。

$c, p$  がともに整数で、長方形 PQRB の面積が  $15 \text{ cm}^2$  となるような  $c, p$  の値の組を全て求め、 $(c, p)$  の形で表せ。

ただし、答えだけでなく、答えを求める過程が分かるように、途中の式や計算なども書け。

図3



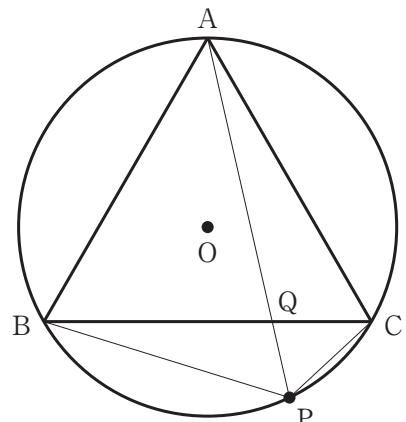
**3** 右の図1で、点Oは正三角形ABCの

3つの頂点A, B, Cを通る円の中心である。

点Pは、頂点Aを含まない $\widehat{BC}$ 上にある点で、  
頂点B, 頂点Cのいずれにも一致しない。

点Pと頂点A, 点Pと頂点B, 点Pと頂点Cを  
それぞれ結び、線分PAと辺BCの交点をQとする。  
次の各間に答えよ。

図1



〔問1〕 線分PAが円Oの中心を通る場合を考える。

円Oの半径が1cmのとき、 $\triangle PCB$ の面積は何 $\text{cm}^2$ か。

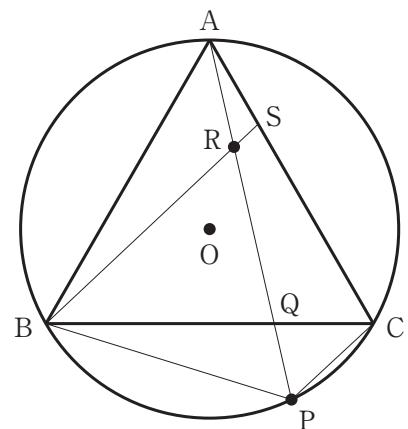
〔問2〕 頂点Aを含まない $\widehat{BP}$ の長さと、頂点Aを含まない $\widehat{PC}$ の長さの比が2:1のとき、  
 $\angle AQC$ の大きさは何度か。

[問3] 右の図2は、図1において、線分PA上に点Rを、

$PR = PB$ となるようにとり、点Rと頂点Bを結び、  
線分BRをRの方向に延ばした直線と辺ACとの  
交点をSとした場合を表している。

$\triangle ABS \sim \triangle PBQ$ であることを証明せよ。

図2



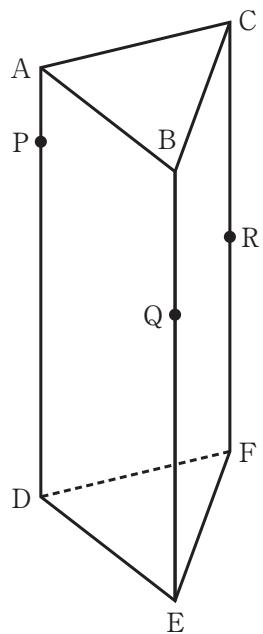
- 4** 右の図に示した立体 ABC-DEF は、底面が 1 辺 2 cm の正三角形、高さが 6 cm、3 つの側面が全て合同な長方形の正三角柱である。

点 P は、頂点 A を出発し、毎秒 1 cm の速さで辺 AD 上を  
 $A \rightarrow D \rightarrow A \rightarrow D \rightarrow \dots$  の順に移動し続ける。

点 Q は、点 P が頂点 A を出発するのと同時に頂点 B を出発し、  
毎秒 2 cm の速さで辺 BE 上を  
 $B \rightarrow E \rightarrow B \rightarrow E \rightarrow \dots$  の順に移動し続ける。

点 R は、点 P が頂点 A を出発するのと同時に頂点 C を出発し、  
毎秒 3 cm の速さで辺 CF 上を  
 $C \rightarrow F \rightarrow C \rightarrow F \rightarrow \dots$  の順に移動し続ける。

点 P が頂点 A を出発してからの時間を  $t$  秒とするとき、  
次の各間に答えよ。



〔問 1〕  $3 \leq t \leq 6$  とする。

$BQ = CR$  となるときの、線分 AP の長さは何 cm か。

[問2]  $t=5$  とし、図において、点Pと点Q、点Qと点R、点Rと点P、頂点Aと点Q、頂点Cと点Qをそれぞれ結んだ場合を考える。  
次の(1)、(2)に答えよ。

(1) 四角すいQ-APRCの体積は何  $\text{cm}^3$  か。

(2)  $\triangle PQR$  の面積は何  $\text{cm}^2$  か。

ただし、答えだけでなく、答えを求める過程が分かるように、途中の式や計算なども書け。

3  
—  
戶

姓

字